

履修コード/科目名称	136251 / 市場戦略概説		
開講年度・期	2016年 通年	開講曜日・時限	金曜日 2時限
単位数	4		
付記			
主担当教員氏名(カナ)	兼村 栄哲 (カネムラ エイテツ)		
副担当教員氏名(カナ)			

授業概要	<p>企業は、いかに有能な人材，すぐれた生産設備，豊富な資金力，高い技術力などを有していたとしても，その商品を通じて市場のニーズを充足し，市場から高い支持が得られなければ，けっして存続することができない。企業にとって，市場に対して戦略的に対応することは必要不可欠である。</p> <p>本授業は，市場に対する企業の戦略的な対応のあり方について，マーケティング管理論を中心に説明していく。</p>		
到達目標(ねらい)	履修者一人ひとりが，マーケティング管理論における基本的な概念および理論などを正確に理解し，市場に対する企業の戦略的な対応のあり方について，自分なりに論理的に説明できるようになることを目標としている。		
授業スケジュール	第 1 回	オリエンテーション -マーケティングとは何か-	
	第 2 回	基本的な用語 (その 1) -市場, ニーズ・欲求・需要-	
	第 3 回	基本的な用語 (その 2) -産業, 財とサービス-	
	第 4 回	基本的な用語 (その 3) -商品, 競争-	
	第 5 回	基本的な用語 (その 4) -戦略と戦術, 企業と事業所-	
	第 6 回	基本的な用語 (その 5) -持株会社と事業会社-	
	第 7 回	基本的な用語 (その 6) -生産者・商業者 (卸売業者と小売業者)・消費者-	
	第 8 回	基本的な用語 (その 7) -消費財と産業財-	
	第 9 回	マーケティング・コンセプト (その 1) -消費者志向-	
	第 10 回	マーケティング・コンセプト (その 2) -利潤志向, 統合性-	
	第 11 回	企業経営におけるマーケティングの役割	
	第 12 回	マーケティング管理過程 (その 1) -市場機会の分析-	
	第 13 回	マーケティング管理過程 (その 2) -標的市場の設定, ポジショニング-	
	第 14 回	マーケティング管理過程 (その 3) -マーケティング目標の設定, マーケティング計画の策定, マーケティング組織の編成, マーケティング計画の実施, マーケティング統制-	
	第 15 回	前期の復習, 小テスト	
	第 16 回	製品政策 (その 1) -製品の意義・構造・構成要素-	
	第 17 回	製品政策 (その 2) -ブランドの意義と分類-	
	第 18 回	製品政策 (その 3) -新製品の普及過程・開発過程-	
	第 19 回	製品政策 (その 4) -製品ミックス-	
	第 20 回	価格政策 (その 1) -価格の意義, 価格政策の領域-	
	第 21 回	価格政策 (その 2) -価格の意義, 価格政策の領域-	
	第 22 回	価格政策 (その 3) -価格管理の方法-	
	第 23 回	プロモーション政策 (その 1) -広告活動-	
	第 24 回	プロモーション政策 (その 2) -人的販売活動-	

	第 25 回	プロモーション政策（その 3）－販売促進活動－
	第 26 回	プロモーション政策（その 4）－パブリシティ活動－
	第 27 回	経路政策（その 1）－商的流通経路と物的流通経路－
	第 28 回	経路政策（その 2）－販売経路の設定－
	第 29 回	経路政策（その 3）－販売経路の管理－
	第 30 回	後期の復習，小テスト
準備学習	<p>①事前に配布された印刷物などに基づいて予習すること。</p> <p>②日頃から，日本経済新聞，日経流通新聞（日経MJ），日経産業新聞などの新聞や「日経ビジネス」「週刊東洋経済」「週刊ダイヤモンド」などの雑誌を読んだり，「ワールドビジネスサテライト（WBS）」「ガイアの夜明け」「クローズアップ現代」を視たりするなどして，経営やマーケティングに関心をもつこと。</p>	
履修上の留意点等	<p>①授業中に印刷物を配布することがあるが，この印刷物は当該授業時間内にしか配布しない。やむを得ない事情により，印刷物配布時に欠席した場合には，次回の授業までに知人に印刷物をコピーさせてもらうこと。</p> <p>②携帯電話や私語など，授業の妨げになるような行為は絶対にしないこと。</p> <p>③進捗状況が芳しくない場合には，補講期間中に補講をおこなう。 参照）前期補講期間－5月30日（月）～7月23日（土） 後期補講期間－11月2日（水）～1月12日（木） 補講実施時限－平日の6・7時限，あるいは土曜日の4・5時限</p>	
成績評価の方法	60 %	試験
		レポート
	40 %	小テスト
		平常点
教科書/テキスト	なし（配布する印刷物に基づいて，授業を進めていく）。	
参考書 ▶ 図書館蔵書検索	適宜，紹介する。	
学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について	数年間に1回担当するローテーション科目であるため，前年度は「学生による授業アンケート」を実施していない。なお，今年度も，履修者にとってイメージがわかりやすいように，実例を豊富に提示する予定である。	
関連リンク		